

高石市7校、忠岡町2校、全9校の学校図書館担当が年7回集まり活動を行っています。

主な活動内容は、

○読書感想文、読書感想画の地区審査

○読書感想文集の作成

○情報交流と研修



活動報告

5/15 年間計画作成 ひろば読み計画

6/19 大阪府立中央図書館との交流
(調べ学習、学校司書との連携等)

9/4 読書感想文コンクール一次審査

9/18 読書感想文コンクール二次審査

11/22 第52回府市合同学校図書館研究集会 サンスクエア堺

1/15 指導案交流

2/19 反省会

研究テーマ

学びを育む

楽しい図書

館づくり

学校図書館を充実・活用するためのモデル小学校(取石小学校)の取組・実践を市内に発信することができた。本実践は、文部科学省の実践事例としても紹介されている。

取組・活動の工夫や特徴

- 取石小学校では、ねらいの達成に向けて、これまでも書く力を育成するための取組みを継続して行ってきたが、資料をもとに相手にわかりやすく伝えたり紹介したりする言語活動をさらに授業で取り入れた。
- あわせて、多くの図書に触れ、描写や表現の仕方を学ぶ活動や、要約する活動を通して語彙数を増やすように工夫した。
- また、授業の中で学校図書館の図書や資料などを活用する機会を増やし、学習を深めたり、探究的な学習を行ったりすることができるように、これまでの読書センターとしての役割とともに、学校図書館が情報センターや学習センターとしてより機能するよう努めた。